

毎週 火曜日・金曜日（祝祭日に当たるときは翌日発行）

発行人 大分県 印刷所

三恵印刷株

（定価 一箇年 三万七千八百円）

平成十九年三月十三日

平成十九年
年号
大分県
年号

大分県知事

廣瀬

勝

貞

大分県報

第一八四六号

三月十三日

（火曜日）

一 申請の概要

1 申請者の住所及び名称並びにその代表者の氏名

中津市耶馬渓町大字深耶馬千五百二十三

有限会社福田農園

代表取締役 福田 実

2

特定事業場の所在地及び名称

中津市耶馬渓町大字深耶馬千五百二十三

3 設置される特定施設の種類

水質汚濁防止法施行令（昭和四十六年政令第八十八号）別表第一第一号の二イ 豚

房施設

告示	告	公
瀬戸内海環境保全特別措置法による特定施設の設置許可申請（二件）	大規模小売店舗に関する届出事項の変更の届出	農地保有合理化事業規程の廃止承認
農地保有合理化事業規程の変更承認	農地改良法による換地処分（九件）	農地保有合理化事業規程の廃止承認
県営土地改良事業計画変更の決定及び縦覧	道路区域の変更（十一件）	農地保有合理化事業規程の廃止承認
道路の供用開始（九件）	林業種苗法による生産事業者の登録	農地保有合理化事業規程の廃止承認
都市計画事業の事業計画変更認可	道路区域の変更（十一件）	農地保有合理化事業規程の廃止承認
争議行為の予告	道路区域の変更（十一件）	農地保有合理化事業規程の廃止承認
土地改良区の清算人の就任	道路区域の変更（十一件）	農地保有合理化事業規程の廃止承認
土地改良事業の工事の完了	道路区域の変更（十一件）	農地保有合理化事業規程の廃止承認
開発行為の完了	道路区域の変更（十一件）	農地保有合理化事業規程の廃止承認

○告示

大分県告示第二百四十九号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和四十八年法律第百十号）第五条第一項の規定により、次とのおり特定施設の設置の許可申請があつた。

なお、次とのおり当該特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

種類	能 力	豚房施設	工事着手予定期年月日	工事完成予定期年月日	使用開始予定期年月日	使用開始予定期年月日	工事着手予定期年月日	工事着手予定期年月日
			りん含有量	窒素含有量	浮遊物質量	生物化学的酸素要求量	水素イオン濃度	汚水等の一日当たりの量
			mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	単位
二五〇	二五〇	一、五〇〇	一〇、五〇〇	二、五〇〇	四、五〇〇	五・八・八・〇	七五・三	通
三〇〇	三〇〇	二、〇〇〇	一三、〇〇〇	三、〇〇〇	六、〇〇〇	五・八・八・〇	七五・九	常

4 汚水等の処理の方法

汚水		汚水等の一日当たりの量		使用の季節的変動	一日当たりの使用時間	使用開始予定年月日	工事着手予定年月日	工事完成予定年月日	主 要 尺 法	構 造	能 力	種 類
項 目	単位	m³	/ 日									
平成十九年三月十三日	処理前	通 常 の 値	七五・三	不 し	二四時間	連 続	許可の日	許可の日	原水槽 流量調整槽 複合ラグーン 三次処理調整槽 接触ばつ氣槽 反応槽 凝集槽 再中和槽	鉄筋コンクリート造	七五・三 m³ / 日	生物化学的処理
大分県報(告示)	処理後	通 常 の 値	七五・九	通 常 の 値	一 日 当たりの 使用時間	使 用 時 間 間 隔	工 事 着 手 予 定 年 月 日	工 事 完 成 予 定 年 月 日	長径三六×短径二一×深さ二一・七 m 二×四・二×六 m 八・一×八・一×六 m 四・七×四・六×六 m 四・六×五・四×四・四 m 一・五 m³ m³ 一×一〇・八 m			回 分 式 活 性 污 泥 + 接 触 酸 化 + 酸 性 凝 集 沈 殄 处 理 方 式
三	処理前	最 大 の 値	七五・三	最 大 の 値	一 日 当たりの 使用時間	使 用 時 間 間 隔	工 事 着 手 予 定 年 月 日	工 事 完 成 予 定 年 月 日	長径三六×短径二一×深さ二一・七 m 二×四・二×六 m 八・一×八・一×六 m 四・七×四・六×六 m 四・六×五・四×四・四 m 一・五 m³ m³ 一×一〇・八 m			
	処理後	最 大 の 値	七五・九	最 大 の 値	一 日 当たりの 使用時間	使 用 時 間 間 隔	工 事 着 手 予 定 年 月 日	工 事 完 成 予 定 年 月 日	長径三六×短径二一×深さ二一・七 m 二×四・二×六 m 八・一×八・一×六 m 四・七×四・六×六 m 四・六×五・四×四・四 m 一・五 m³ m³ 一×一〇・八 m			

の値		状態	汚染	等の	水素イオン濃度
りん含有量	窒素含有量	浮遊物質量	化学的酸素要求量	生物化学的酸素要求量	五・八・八
mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	五・八・八・六
二五〇	八	一、五〇〇	一〇、五〇〇	四〇	五・八・八
		三五	二五	二〇	五・八・八・六
				六〇〇〇	五・八・八
三〇〇		二、〇〇〇	一三、〇〇〇	三〇	五・八・八・六
一五	五五		四〇	六〇	五・八・八・六

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

五·八·八·六 四

5 排出水の量及び汚染状態の値

排 水 口 名	一日当たりの排出水量	項目	日	単位	通常の値	最大の値
No. 1	七五・九	水素イオン濃度	mg/日	七五・九	七五・九	七五・九

申請者の住所及び名称並びにその代表者の氏名
宇佐市大字山本二千二百三十一一一
三和酒類株式会社
代表取締役 赤松 健一郎

特定事業場の所在地及び名称
宇佐市大字山本二千二百三十一一一
三和酒類株式会社

3 設置される特定施設の種類
水質汚濁防止法施行令（昭和四十六年政令第百八十八号）別表第一第十号二 署過施設

汚染状態の値		汚水等の汚染									
大腸菌群数	りん含有量	窒素含有量	浮遊物質量	化学的酸素要求量	生物化学的酸素要求量	水素イオン濃度	項目	日	単位	通常の値	最大の値
個/cm ³	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	/	/	/	/	五・八・八・六	五・八・八・六
三、〇〇〇以下	八	三五	二五	四〇	二〇	五・八・八・六	五・八・八・六	三〇	三〇	六〇	六〇
三、〇〇〇	一五	五五	四五	六〇	三〇	五・八・八・六	五・八・八・六	三〇	三〇	六〇	六〇

二 事前評価に関する書面の縦覧期間及び縦覧場所

1 縦覧期間

平成十九年三月十三日から同年四月五日まで。

2 縦覧場所

大分県生活環境部環境保全課及び中津市役所

大分県告示第二百五十号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和四十八年法律第百十号）第五条第一項の規定により、次のことおり特定施設の設置の許可申請があつた。

なお、次のことおり当該特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

一 申請の概要

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

の 値 状 態 汚 染 等 の 污 水								一 日 当たりの 使用 量	使 用 の 季 節 的 変 動	使 用 開 始 予 定 年 月 日	工 事 完 成 予 定 年 月 日	能 力	種 類
工 事 着 手 予 定 年 月 日	使 用 時 間 間 隔	使 用 時 間	使 用 開 始 予 定 年 月 日										
り ん 含 有 量	窒 素 含 有 量	浮 游 物 質 量	水 素 イ オ ン 濃 度	項 目	単 位	単 位	単 位	平成一九年四月一〇日	既 設	既 設	一、六三三キログラム／時間	ろ過施設	
五以下	一〇以下	二〇〇	七〇〇	一、〇〇〇	五	通 常	一〇	八時間	連 続	既 設	既 設	二・五トン／時間	ろ過施設
		四〇以下	三〇〇	一、五〇〇	四	最 大	一五	八時間	連 続	既 設	既 設	二・五トン／時間	ろ過施設
		一〇以下	五〇〇	一、五〇〇	五	通 常	五〇	八時間	連 続	既 設	既 設	二・五トン／時間	ろ過施設
		一〇以下	七〇〇	二、〇〇〇	四	最 大	六〇	八時間	連 続	既 設	既 設	二・五トン／時間	ろ過施設
		二〇以下	一五〇以下	三、〇〇〇	三	通 常	三〇	八時間	連 続	既 設	既 設	二・五トン／時間	ろ過施設

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

八

の 値	状 態	汚 染	等 の	汚 水		汚水等の一日当たりの使用時間	使 用 の 季 節 的 変 動	使 用 開 始 予 定 年 月 日	工 事 完 成 予 定 年 月 日	能 力	種 類
りん含有量	窒素含有量	浮遊物質量	生物化学的酸素要求量	水素イオングラム濃度	項 目	単位	m³/日	単位	平成一九年四月一〇日	既設	ろ過施設
一以下	二以下	四	二〇	五〇	通	常	一	常	八時間 連続	既設	一〇〇リットル/時間
二以下	三以下	六	七〇	四	最	大	二	大			

4 污水等の処理の方法

汚染等の污水				項目	汚水等の一日当たりの量	使用の季節的変動	一日当たりの使用時間	使用開始予定年月日	工事着手予定年月日	工事完成予定年月日	主 要 尺 法	構 造	能 力	処 理 方 式	種 類	生物化学的物理学的處理
化学的酸素要求量	生物化学的酸素要求量	水素イオン濃度	単位													
mg/l	mg/l	/	/	處理前	通 常 の 値	處理前	二四時間	連 続	既 設	既 設	ばつ氣槽 接触ばつ氣槽 最終沈殿池	一、五〇〇m ³ /日	鉄筋コンクリート造	一、五〇〇m ³ /日	活性汚泥+接触酸化+凝集沈殿+活性炭処理方式	活性化学的物理的處理
平成十九年三月十三日	大分県報(告示)	六〇〇	九〇〇	五・八・八・六	一、二〇〇	一、二〇〇	一、二〇〇	一、二〇〇	既設	既設	一、五六二m ³ 三二五m ³	一五〇m ³				
		一五	一〇	五・八・八・六	處理後	處理前	處理後	處理前								
		七〇〇	一、〇〇〇	五・八・八・六	處理前	最大の値	一、五〇〇	一、五〇〇								
		二〇	一五	五・八・八・六	處理後											

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

一〇

		の値		状態
りん含有量	窒素含有量	浮遊物質量	遊物質量	
mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	
八	三〇	三五〇	二〇	
三・五	一〇	一〇	一〇	
一四	六〇	四〇〇	六〇	
八	一五	二五	一五	

5 排出水の量及び汚染状態の値

排 水 口 名	一日当たりの排出水量	項目	目	単位	通常の値		最大の値	No. 1
					単位	通常の値		
		水素イオン濃度	mg/l	m ³ /日	一、三〇〇	一、六五〇		
		生物化学的酸素要求量	mg/l	五・八・八・六	五・八・八・六	五・八・八・六		
		化学的酸素要求量	mg/l	九・二	一三・八	一八・一		
		浮遊物質量	mg/l	一八・二	一以下	二三・二		
		窒素含有量	mg/l	三・五	一〇	七		
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/l	八	一五	午前八時から午前〇時まで		

二 事前評価に関する書面の縦覧期間及び縦覧場所

1 縦覧期間

平成十九年三月十三日から同年四月五日まで。

2 縦覧場所

大分県生活環境部環境保全課及び宇佐市役所

大分県告示第二百五十一号

大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号。以下「法」という。）附則第五条第一項の規定により、次のとおり同条第四項の規定により法第六条第二項の規定による届出とみなされる大規模小売店舗の届出事項の変更の届出があつたので、法第六条第三項において準用する法第五条第三項の規定により関係書類を縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

平成十九年三月十三日

1 大規模小売店舗の名称及び所在地
Carrot

大分市大字上宗方六百五十八番地の六

届出者の氏名又は名称及び住所

株式会社暮らしの館
代表取締役 馬場英治2 変更しようとする事項
熊本県熊本市安政町一番二号3 変更しようとする事項
大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻
変更前 午前十時から午後九時まで
変更後 午前八時から午前〇時まで

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯
駐車場No.一・二 変更前 午前九時三十分から午後九時三十分まで
変更後 午前七時三十分から午前〇時三十分まで

駐車場No.三

変更前 午前九時三十分から午後九時三十分まで
変更後 午前七時三十分から午後十時まで

4 変更する年月日
平成十九年五月一日5 変更しようとする事項以外の事項
大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては代表者の氏名株式会社サンライフ
代表取締役 田尻一郎大分市大字田尻四百四十三番地の一
有限会社一心堂薬局

代表取締役 安東哲也

大分市大字小野鶴字植木千百三十九
有限会社カメラショップピッコロ

代表取締役 野尻賢二

大分市大字上宗方六百五十八番地の三
大分市大字上宗方六百五十八番地の三

一 届出の概要

大分県報(告示)

青柳 加寿子

四 その他

- (一) 大分市大字横瀬富士見ヶ丘東四区百二十一
大規模小売店舗内の店舗面積の合計
八千三百五十一平方メートル
- (二) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項
(1) 駐車場の位置及び収容台数
駐車場No.一 建物北側 五十三台
- (2) 駐車場No.二 建物東側及び南側 百三十六台
駐車場No.三 建物屋上 百台
合計 二百八十九台
- (3) 駐輪場の位置及び収容台数
建物北側 二十三台
建物南側 二十二台
合計 四十五台
- (4) 荷さばき施設の位置及び面積
建物北側 百十四平方メートル
建物敷地西側 十四・一立方メートル
廃棄物等の保管施設の位置及び容量
建物西側 三十立方メートル
建物敷地西側 十四・一立方メートル
合計 四十四・一立方メートル

四 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項
1 駐車場の自動車の出入り口の数及び位置
五箇所 建物敷地西側、東側、南側
2 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯
午前六時から午後十時まで

二 届出年月日
平成十九年三月一日

三 関係書類の縦覧

1 縦覧場所
大分県商工労働部商業・サービス業振興課及び中部振興局

2 縦覧期間
平成十九年三月十四日から
平成十九年七月十三日まで 公示から四月間

農地保有合理化法人名	承認に係る農地保有合理化事業の種類	承認年月日
大分法人豊後大野市農	法第四条第一項第一号及び第四号に掲げる事業	平一九・三・二

大分県告示第二百五十四号

大分県告示第二百五十四号
土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十七条の三第一項の規定により、次の
県営土地改良事業の計画を変更したので、同条第六項において準用する同法第八十七条第五
項の規定により、次のとおり当該土地改良事業変更計画書の写しを縦覽に供する。
（略）

なお、利害関係人で異議のあるものは、総覽期間満了の日の翌日から起算して十五日以内に知事に対し異議の申立てをすることができる。

事業名	事業名
地区名	地区名
縦覧期間	縦覧期間
縦覧場所	縦覧場所

大分県告示第一二五十五号

土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県営経営体育成基盤整備事業川原地区の換地処分をした。

大分県告示第二百五十六号
土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県営
経営体育成基盤整備事業町田地区の換地処分をした。

平成十九年三月十三日

大分県告示第二百五十七号
土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県営地すべり対策事業來鉢地区の換地処分をした。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

平成十九年三月十三日

大分県告示第二百五十八号

土地改良法（昭和二十四年法律第二百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、中山間地域総合整備事業茨地区鳴田工区の換地処分をした。 県営

平成十九年三月十三日

大分縣知事
庄瀨勝貞

大分県告示第二百五十九号
土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県管
中山間地域総合整備事業構築速見地区大片平一工区の換地処分をした。
平成十九年三月十三日

100

大分県告示第二百六十九号
土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県営中山間地域総合整備事業許築速見地区大片平二工区の換地処分をした。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

大分県告示第二百六十一号

土地改良法（昭和二十四年法律第二百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県営中山間地域総合整備事業構築速見二期地区井手工区の換地処分をした。

大分県知事
廣瀬勝貞

大分県告示二百六十二号

土地改良法（昭和二十四年法律第二百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県営中山間地域総合整備事業杵築速見二期地区下切工区の換地処分をした。

大分県知事
広瀬勝貞

ノルマニ

土地改良法（昭和二十四年法律第二百九十五号）第八十九条の二第九項の規定により、県営

大分県報（告示）

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

一四

中山間地域総合整備事業九重地区柿木原工区の換地処分をした。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

大分県告示第二百六十四号

林業種苗法（昭和四十五年法律第八十九号）第十条第三項の規定により、次のとおり生産事業者の登録を行つた。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

一 1 登録番号

南一

2 生産事業者の氏名又は名称及び住所

三原眞喜夫

3 生産事業の内容

佐伯市本匠大字宇津々二四四番地

4 (一) 採穂 採取

(二) 苗木 幼苗の育成

3 事業所の名称及び所在地

三原種苗

1 (一) 登録番号

南一

2 生産事業者の氏名又は名称及び住所

古城光一

3 生産事業の内容

佐伯市宇目大字千束四一六六番地ノ一

4 (一) 採穂 採取

(二) 苗木 幼苗の育成

3 事業所の名称及び所在地

宇目種苗

佐伯市宇目大字千束、小野市

道路の種類 及び路線名	道路の種類 及び路線名		前後別	区域変更	敷地の幅員	延長	備考
	区間	前後別					
玖珠郡玖珠町大字日出生字浦山三	区間	前後別	後	前	メートル	メートル	上記A及びBは、関係図面に表示する敷地の区分をいふ。
		B	A	A	一八・〇 五・一	五〇三・〇	
		三〇・〇 六・九	一八・〇 五・一	一八・〇 五・一	メートル	メートル	
		二七七・五	五〇三・〇	五〇三・〇	メートル	メートル	

区間	大分県知事	広瀬勝貞	大分県告示第二百六十七号	一般国道三八七号	
				前後別	原線
前後別			道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。	八四番三から八四番三まで	豊後大野市大野町北園字地蔵元一
敷地の幅員			その関係図面は、平成十九年三月十三日から二週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。	八四番四地先まで	豊後大野市大野町北園字平原八九番二まで
延長			平成十九年三月十三日	後	後
区間	大分県知事	広瀬勝貞	大分県告示第二百六十九号	前後別	原線
前後別			道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。	四三・二	豊後大野市大野町北園字地蔵元一
敷地の幅員			その関係図面は、平成十九年三月十三日から二週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。	四・〇	一九五・〇
延長			平成十九年三月十三日	後	後
区間	大分県知事	広瀬勝貞	大分県告示第二百七十号	前後別	原線
前後別			道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。	七一・二	一八四・二
敷地の幅員			その関係図面は、平成十九年三月十三日から二週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。	一六・五	メートル
延長			平成十九年三月十三日	前	前
区間	大分県知事	広瀬勝貞	大分県告示第二百六十八号	前後別	原線
前後別			道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。	四三・二	一九五・〇
敷地の幅員			その関係図面は、平成十九年三月十三日から二週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。	四・〇	メートル
延長			平成十九年三月十三日	後	後
区間	大分県知事	広瀬勝貞	大分県告示第二百六十八号	前後別	原線
前後別			道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。	七一・二	一八四・二
敷地の幅員			その関係図面は、平成十九年三月十三日から二週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。	一六・五	メートル
延長			平成十九年三月十三日	前	前
区間	大分県知事	広瀬勝貞	大分県告示第二百六十九号	前後別	原線
前後別			道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。	四三・二	一九五・〇
敷地の幅員			その関係図面は、平成十九年三月十三日から二週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。	四・〇	メートル
延長			平成十九年三月十三日	後	後
区間	大分県知事	広瀬勝貞	大分県告示第二百七十号	前後別	原線
前後別			道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。	七一・二	一八四・二
敷地の幅員			その関係図面は、平成十九年三月十三日から二週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。	一六・五	メートル
延長			平成十九年三月十三日	前	前

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

一六

道路の種類 及び路線名	区間	前後別	区域変更
大分県知事 広瀬勝貞	区間	前後別	敷地の幅員
一般国道一 九七号	前	三三・〇 一五・五	メートル
大分市大字本神崎字前原一九九八番四から 大分市大字本神崎字前原一九六〇番五まで	後	三三・〇 一五・〇	メートル
大分市大字本神崎字前原一九九八番四から 大分市大字本神崎字前原一九六〇番五まで	前	二二・〇	メートル
大分市大字本神崎字前原一九九八番四から 大分市大字本神崎字前原一九六〇番五まで	後	二二・〇	メートル

大分県告示第二百七十一号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

道路の種類 及び路線名	区間	前後別	敷地の幅員
大分県知事 広瀬勝貞	区間	前後別	延長
県道佐田山香線	区間	前後別	延長
宇佐市安心院町且尾字札ノ辻五番 二からまで	後	前	メートル
宇佐市安心院町且尾字札ノ辻三番	後	一・九 九・三	メートル
宇佐市安心院町且尾字札ノ辻五番 二からまで	後	一・九 九・三	メートル
宇佐市安心院町且尾字札ノ辻三番	後	一・九 九・三	メートル

大分県告示第二百七十三号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

道路の種類 及び路線名	区間	前後別	敷地の幅員
大分県知事 広瀬勝貞	区間	前後別	延長
県道宇佐本耶馬渓線	区間	前後別	延長
宇佐市大字末字高城一〇四一番四 地先から二まで	後	前	メートル
宇佐市大字木内字古屋敷一二四番	後	一・六 一一・〇	メートル
宇佐市大字末字高城一〇四一番四 から三まで	後	一・六 一一・〇	メートル
宇佐市大字木内字古屋敷一二四番	後	五四七・〇	メートル

大分県告示第二百七十二号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて

大分県告示第二百七十四号

道路法（昭和二十七年法律第二百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事
広瀬勝貞

八七号 一般国道三		区間		道路の種類
		前後別		区域変更
		B	A	敷地の幅員
宇佐市院内町温見字宮ノ 本一九九四番五から 宇佐市院内町野地字立平		六・〇 二・〇	一五・五 六・〇	メートル メートル
		一、 一〇〇・〇	二、 三一〇・〇	メートル メートル
う。 区分をい	う。 る敷地の 関係図面 に表示す	びBは、 上記A及	備考	

大分県告示第二百七十五号
道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の区域を変更する。
その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事
広瀬勝

道路の種類 及び路線名	区間
前後別	区域変更
敷地の幅員	
延長	
備考	

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて供用を開始する。

道路法（昭和二十七年法律第二百八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の

大分県告示第一百七十六号

大分県告示第二百七十五号
道路法（昭和二十七年法律第八十号）第十八条第一項の規定により、次のように道路の
区域を変更する。

般の総覽に供する

卷之二

上記A及
びBは、
関係図面
に表示す
る敷地の
区分をい
う。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

道路の種類及び路線名	供用開始区間	供用開始年月日
県道山香院内線	宇佐市安心院町下毛字香田二一一二番四から宇佐市安心院町下毛字門田一九八七番三まで	平一九・三・一三

大分県告示第二百八十二号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定により、次のように道路の供用を開始する。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

道路の種類及び路線名
宇佐市大字末字高城一〇四二番四から宇佐市大字木内字古屋敷一二四番三まで

道路の種類及び路線名

県道宇佐本耶馬渓線

供用開始区間	供用開始年月日
平一九・三・一三	平一九・三・一三

大分県告示第二百八十三号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定により、次のように道路の供用を開始する。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

道路の種類及び路線名
宇佐市院内町温見字宮ノ木一九九四番五から宇佐市院内町西椎屋字仁田ノ原五二九番二ま

道路の種類及び路線名	供用開始区間	供用開始年月日
宇佐市院内町温見字宮ノ木一九九四番五から宇佐市院内町西椎屋字仁田ノ原五二九番二ま	平一九・三・一七	平一九・三・一七

大分県告示第二百八十四号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定により、次のように道路の供用を開始する。

その関係図面は、平成十九年三月十三日から一週間大分県土木建築部道路課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

道路の種類及び路線名
白杵市大字深江字東平二六四三番二から白杵市大字深江字除ヶ平二六五五番一六まで

供用開始区間	供用開始年月日
平一九・三・一三	平一九・三・一三

大分県告示第二百八十五号

都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第六十三条第一項の規定により、次のとおり都市計画事業の事業計画の変更を認可した。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

- 一 施行者の名称
日田市
- 二 都市計画事業の種類及び名称
日田都市計画公園事業
- 三 事業施行期間
変更前 平成十七年六月二十一日から平成十九年三月三十一日まで
変更後 平成十七年六月二十一日から平成二十年三月三十一日まで
- 四 事業地
二・二・一五号 日田駅北公園

1 収用の部分

平成十九年三月十三日

大分県報（告示）

平成十九年三月十三日

大分県報(告示・公告)

二〇

2
変更なし
使用の部分
なし

○公 告

労働関係調整法(昭和二十一年法律第二十五号)第三十七条第一項の規定により、大分県
医療労働組合連合会委員長池田康夫から、次のとおり争議行為を行う旨の通知があつた。
平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

一 事件
賃金引上げ、労働条件の改善等の要求に関する件

二 日時
平成十九年三月十五日午前零時以降本件の解決に至るまでの期間

三 場所
中津市諸町千七百九十九番地

村上記念病院

宇佐市大字南宇佐千六百五十五番地

別府市光町十四番三号

山本病院

大分市古ヶ鶴一丁目一番十五号

大分健生病院

同盟罷業を含むあらゆる形の競争行為を行う。

土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第一百十三条の二第一項の規定により、次の
とおり土地改良事業の工事が完了した旨の届出があつた。

平成十九年三月十三日

土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第一百十三条の二第一項の規定により、次の
とおり土地改良事業の工事が完了した旨の届出があつた。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

横田浩行

〃

三四二二番地

川津武博

〃

三六六一番地

黒川博文

〃

五四二二番地

川津忠男

〃

五三九九番地

氏名

住

所

土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第六十八条第二項において準用する同法第
十八条第十六項の規定により、清算法人西大山土地改良区(日田市)から、就任した清算人
の氏名及び住所について次のとおり届出があつた。

平成十九年三月十三日

大分県知事 広瀬勝貞

一 開発区域に含まれる地域の名称
杵築市大字杵築字北浜六百六十五番六百十五ほか五筆
開発区域の面積
三、三四九・〇〇平方メートル
三 許可を受けた者の住所及び名称・氏名
杵築市大字杵築六百六十五番地十七

大分県知事 広瀬勝貞

四

完了検査年月日
平成十九年二月十九日

平成十九年三月十三日

大分県報（公告）

一一